

市報ぎょうだ Gyouda

CITY PUBLIC RELATIONS

June. 2023

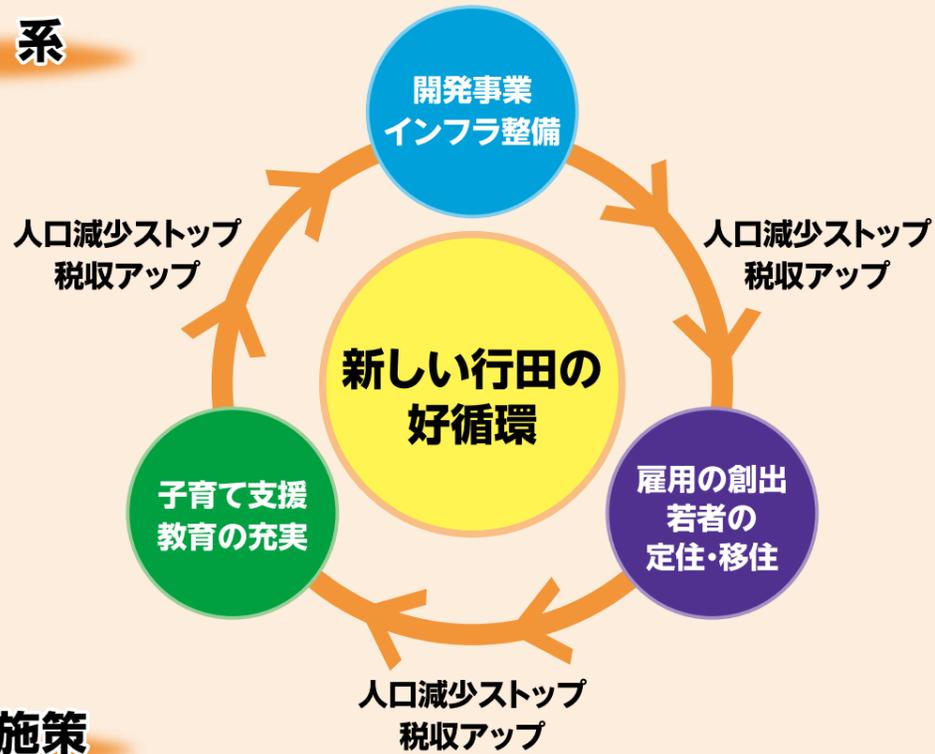
6

No.924



みなさんといっしょに進めていきます! 新しい行田に向けて

体系



重点施策

- 開発事業 インフラ整備**
行田に高速道路を!
 17号バイパスの高速道路化を、近隣市と共に要望していきます。上尾道路延伸を早期に実現させ、アクセス道路を整備します。
- 雇用の創出 若者の定住・移住**
雇用を生み出す開発・企業誘致!
 産業団地の整備や企業誘致で、税収を増やし、雇用を生み出します。若者の定住・移住を支援します。
- 子育て支援 教育の充実**
3歳未満の保育の無償化!
 国に先がけて、3歳未満の保育無償化を進めます。「おうち子育て支援金」で家庭での子育ても支援します。
小中一貫校で、「英語の出来る行田っ子」!
 小中一貫校を新設して教育の質を高め、子どもを通わせたい学校をつくります。小学生からの英語教育で「英語の出来る行田っ子」を育てます。

新しい行田の好循環で、高齢者や障がい者も、市民の誰もが個性や能力を発揮できる幸福長寿日本一の行田へ!



就任のごあいさつ

このたびの市長選挙におきまして、多くの市民の皆様のご支持をいただき、行田市政の舵取りを担わせていただくこととなりました。私に託された市民の期待の大きさを感じ、それにお応えしたいという気持ちが日に日に強くなっています。

今回の選挙で多くの市民の皆様とお話をさせていただきました。そこで感じたことは、現在の閉塞感を抜け出すために「行田に新しい風を吹かせてほしい」という声が大きいこと、そして、未来に希望の持てる「新しい行田」が求められているということでした。

そうした多くの市民の願いを受け、「新しい行田」の政策をお示ししています。行田市がこれまで培ってきた素晴らしい政策は、もちろん継続して進めますが、これまで足りなかった部分は大胆に取り入れて市政に反映していきます。また、本当は実現できたかもしれないのに、あきらめてしまった政策や事業があるかもしれません。行田市に求められる政策の実現のため、前例にとらわれずに果敢に取り組んでまいります。

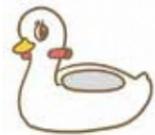
私には、参議院議員として国政に携わった12年の経験と知見に加え、これまで私を支えてくださった多くの方とのネットワークがあります。「新しい行田」を実現していくために、こうした私自身の持てる力のすべてを、市長としてフル稼働させていきたいと考えています。

私は、選挙戦で「新しい行田へ、みなさんと一緒に」とお伝えしてきました。行田市の未来を思う市民の皆様と一緒に新しい行田をつくってまいりますので、ご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

行田市長 こう だ くに こ 行田 邦子

新しい行田へ、みなさんといっしょに進めていきます!





快通効果

「よく噛むこと」で朝起きたばかりの脳が覚醒し活発になります。そして、口の中に食べ物が入り、胃に送られ、大腸が動くことで内臓の活動が始まります。ゼリーや飲み物だけではなく、しっかり朝食を食べましょう。朝食の習慣は排便の習慣化につながります。

朝ごはんってどんないいこと♪



エネルギー補給

人は寝ている間にもエネルギーを使っていて、朝起きた時には脳も体もエネルギー不足の状態です。朝ごはんはエネルギーや必要な栄養素を補給することで、午前中から元気に活動できる体を作ります。



睡眠の質向上

朝食には朝日を浴びるのと同様に、体内時計のリズムと生活リズムのずれを修正する役割があります。朝食は規則正しい生活を維持しやすくするとされ、幼児や中学生、成人を対象にした研究では毎日朝食を食べている人は、睡眠の質が良いことや、不眠傾向が少ないことが報告されています。

体温が上がる



消化器官は筋肉でできているため、動き出すと熱が発生します。朝ごはんを食べると食道→胃→小腸→大腸と筋肉運動をはじめ、睡眠中に低下した体温を上昇させます。体温が上がると基礎代謝も上がり、脂肪が燃焼されやすくなります。



頭と体がよく動く

朝食をとらないと脳のエネルギーが不足し、集中力や記憶力が低下します。また、脳だけでなく体を動かすエネルギーも不足しているため、体が重く、疲労感が残り元気が出ません。朝ごはんを毎日食べている生徒は、テストの正答率も、体力測定の総合評価も高いとの調査結果が出ています。

管理栄養士からのアドバイス



健康づくり課 主任 代 知賀子

昨今、生活環境が変化し、外食やテイクアウトを利用する人や、間食・夜食をとる人が増えています。特に朝、食欲がない人は夜遅い時間帯の夕食に注意しましょう。なぜなら食べ物で胃で消化されるのに2~3時間かかるからです。寝ている間も消化活動は続き、満腹のまま寝てしまうとしっかり体を休めることができず、睡眠の質も悪くなります。寝る直前の食事は避け、どうしても食べる場合は、揚げ物や炒め物を控え、うどんや雑炊など消化の良いもの、冷奴や野菜の煮物などあっさりとした料理を食べるようにすることで翌朝に影響が出にくくなります。

また、日本人の野菜の摂取量は1日に70グラム、つまり小鉢1つ分不足しています。朝ごはんは野菜をプラス一皿とるように心掛けると良いでしょう。野菜や果物に含まれるビタミンAやビタミンCには、体の調子をを整え、抵抗力を上げる働きがあります。例えば、ひじきの煮物やニンジンのかき揚げなどをたくさん作って冷凍しておくとう便利です。卵と合わせて焼いたりご飯と一緒に炒めたりとアレンジ料理としても活用できます。

朝食は熱中症予防にも効果的です。朝食をとることで水分だけでなく塩分も補給でき、朝食は朝自宅でできる一番の熱中症対策です。

朝食を簡単に、気分良く♪

Fight! 時間がなくて食欲がない

<コツ1> パターン化する

いつも決まった食事なら準備もしやすく、子どもも安定して食べてくれます。
★包丁を使わず洗い物も出ないヨーグルトや果物(バナナ、みかんなど)を常備
★家で作るのが難しい時はコンビニでおにぎりを購入するなど市販の力を借りる

<コツ2> 夕食の時に準備

夕食の調理時に一緒に切ったり煮たりすると翌朝の時短になります。
★前日に一人前分を別にとっておいて朝は出すだけ、温めるだけ
★おかずをたくさん作って冷凍しておくことで品数が増え満足感のある朝食に

今夜はみそ汁を多めに作っておいて、朝ごはんにしてみようかな



『朝ごはん』で元氣なカラダを作る!

新年度が始まり約2カ月が経ちました。一人暮らしをしたり学校や勤め先が変わったりするなど、生活環境が大きく変化した方も多いことでしょう。

元氣な一日の始まりは「朝ごはん」です。朝ごはんには体に良いことがたくさんあります。毎日食べる朝ごはんだからこそ、より健康に意識して生活の中に取り入れてみませんか。

年代別朝ごはんのポイント

体の成長に欠かせないたんぱく質やカルシウムを大人より少し多めに



ジュニア



- ・ヨーグルトや牛乳など乳製品
- ・パンにチーズをのせて焼く
- ・納豆、木綿豆腐、卵
- ・カルシウムの多い水菜や小松菜を使う
- ・切り干し大根やひじき

副菜を1品プラスでビタミン、ミネラル、食物繊維を



若者 社会人



- ・カット野菜や冷凍野菜を使ってサラダやおかずにする
- ・大豆など豆製品
- ・ミネラルや食物繊維豊富な海藻類
- ・果物

塩分や脂肪は少なめに

よく噛んで



中高年



- ・主食は1食1品
- ・パンや麺よりごはん
- ・根野菜や高野豆腐など噛み応えのあるものでだ液の分泌を促し、消化を助ける

低栄養にならないようにいろいろなものを「しっかり」と



シニア

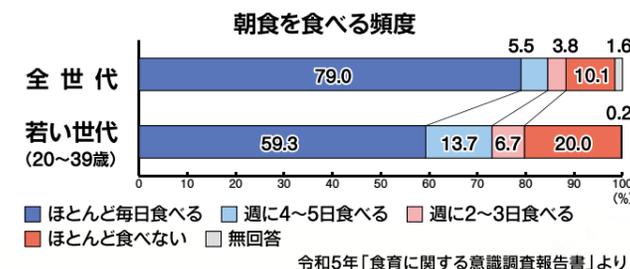


- ・冷奴には大葉やショウガ、ネギなど、薬味や香辛料を使って食欲アップ
- ・肉や魚を積極的に、でも味付けは薄めに
- ・旬のものを取り入れ季節感を味わう

※医師または管理栄養士から食事指導を受けている方は、その指導に従ってください。

5人に1人は朝食を食べないことがある

農林水産省の令和5年食育に関する意識調査によると、普段朝食を「ほとんど毎日食べる」人の割合は79パーセントです。ただし、20~39歳の若い世代では「ほとんど毎日食べる」人は59.3パーセントにまで下がります。さらに20パーセントの人が「ほとんど食べない」と回答し、朝食の習慣がないという調査結果が出ています。特に男性の欠食率が高く、一人暮らしの20~30代男性では約半数が朝食を食べていません。成長期の子どもや、働き盛りの人こそ朝食でエネルギーを十分にとりましょう。



ごはんを食べよう

行田は米どころ

「素朴」な魅力

パンやシリアルには味をつけるために油や砂糖、塩分の他、乳化剤、甘味料、香料などの添加物が含まれていることが多いです。でも、ごはんは米を水で炊くだけ。塩分もなく体に優しい主食といえます。

腹持ちがいい

パンの材料である小麦粉は小麦を粉砕したもので、粒になっている米と比較すると消化が早いです。ごはんの方がお腹が空きにくく、よく噛むことで満腹感も得られます。

脂質少なくバランスよく

マーガリンやジャムを塗るパンに比べ、ごはんには納豆や卵を合わせるだけでも十分な朝食となり、油を使わず味付けもシンプル。さらに旬の食材を使ったおかずやみそ汁などバラエティー豊かに楽しめます。

旧須加小学校・旧北河原小学校の跡地活用計画を策定しました

旧須加小学校および旧北河原小学校における跡地活用策の検討については、「行田市学校跡地利活用基本方針」に基づき、本市の関連計画におけるまちづくりの方針を整理するとともに、地域住民を対象としたアンケート調査や懇談会を実施して地域の意向を把握した他、民間事業者による利活用の可能性を把握するサウンディング型市場調査を実施しました。

これらの結果を反映させ、跡地活用コンセプトなどを盛り込んだ学校ごとの「跡地活用計画」を3月に策定しました。本計画は、市ホームページで公開している他、須加公民館および北河原公民館でそれぞれの計画を閲覧することができます。

▶問い合わせ 財産管理課(内線313)



～行田の歴史と文化を感じるまち並みづくり～ ふるさとづくり事業をご活用ください

市では、足袋蔵等の歴史的資産を活用した景観整備を推進するとともに、地域の皆さんと一体となって街なかのにぎわい創出と地域活性化を図るため、「ふるさとづくり事業」を実施しています。次の3つの事業で、行田ならではのまち並み景観に配慮した外観の改修や歴史的建築物の改修などを行う個人または事業者に対して整備費用の一部を補助していますので、活用をご検討ください。

事業名	事業内容	対象者	対象エリア	補助率	限度額
A. 日本遺産構成資産等建築物改修・活用事業	日本遺産構成資産または足袋蔵等歴史的建築物を改修し、または改修し、その建築物を対外的に利活用する事業に補助します。	建築物の所有者または建築物を借用し補助対象事業を実施する者	①日本遺産構成資産の所在地 ②行田地区とその周辺	3分の2以内	2,000万円
B. 歴史的まち並み景観整備事業	行田らしいまち並みの景観に調和させる建築物等の設置または外観の改修等を行う事業に補助します。	建築物の所有者または建築物を借用し補助対象事業を実施する者	①八幡通り沿線地区 ②①を除く行田地区とその周辺	①3分の2以内 ②2分の1以内	100万円
C. おもてなし・にぎわい創出事業	行田らしいまち並みの景観に調和した建築物等の利活用のための整備を行う事業に補助します。	建築物の所有者または建築物を借用し補助対象事業を実施する者	行田地区とその周辺	2分の1以内	40万円

※過去の補助対象事例



店舗の改修



外壁の改修



塀の改修



店舗の改修(八幡通り)

▶主な補助対象要件

- ・市内業者の施工であること
- ・観光まちづくりや地域活性化に協力すること
- ・市税などの滞納がないこと
- ・政治的または宗教的な活動を行っていないものであること

▶その他 審査会の審議を経るため、申請から交付決定までにおおむね2カ月程度かかります。交付決定前に着手した事業は対象となりません。

▶問い合わせ 企画政策課企画政策・行政改革グループ(内線309)

春の叙勲



瑞宝双光章

小峯 春男氏
(73歳・城西)
元警視長



瑞宝単光章

秋山 佳子氏
(69歳・荒木)
元行田市消防団副団長



瑞宝小綬章

新井 敏夫氏
(72歳・関根)
元公立高等学校長



瑞宝単光章

柴崎 慶治氏
(73歳・若小玉)
元埼玉県警部補



瑞宝双光章

横瀬 廣氏
(73歳・西新町)
元警視正



瑞宝双光章

近藤 昭太郎氏
(73歳・城西)
元埼玉県警部

このほど、春の叙勲の受章者が発表され、行田市からは新井敏夫氏が瑞宝小綬章、秋山佳子氏が瑞宝単光章を受章されました。また、危険業務従事者として小峯春男氏、近藤昭太郎氏、横瀬廣氏が瑞宝双光章に、柴崎慶治氏が瑞宝単光章に輝きました。

都市計画審議会の委員を募集します

市では、土地の利用や建物の建て方のルール、道路や公園などのまちづくりに関する事項について市長からの諮問を受け、調査および審議を行う機関として、行田市都市計画審議会を設置し、都市計画の円滑な推進を図っています。

このたび、本審議会委員の任期満了に伴い、市民公募委員を次のとおり募集します。

▶**応募資格** 満18歳以上で、本市に住民登録して1年以上在住しており、平日昼間に開催する会議に出席できる方。ただし、次に該当する方は応募できません。

- (1) 応募日現在、本市の協議会や審議会などの委員になっている方
- (2) 市職員および市議会議員

▶**募集人数** 2人

▶**任期** 8月11日～令和7年8月10日(予定)

▶**開催回数** 市長の諮問に応じて開催

▶**応募方法** 住所、氏名、年齢、職業、電話番号、市の都市計画に関する考えなど(800字程度)を記載したもの(様式自由)を、6月22日(木)まで持参、郵送またはEメールのいずれかの方法により提出してください。

【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市都市計画課

【Eメール】toshi@city.gyoda.lg.jp

▶**選考方法** 書類選考の上決定し、結果は応募者全員に通知します。

▶**その他** 提出された書類は返却しませんのでご了承ください。

▶**問い合わせ** 同課企画グループ(内線5605)

行政改革推進委員会の委員を募集します

行田市行政改革推進委員会は、社会経済情勢の変化に対応した簡素で効果的な市政の実現に向け、本市の行政改革の推進について調査審議する市の附属機関です。

このたび、本委員会の市民公募委員を次のとおり募集します。

▶**応募資格** 満18歳以上の本市に住民登録がある方で、平日昼間に開催する会議に出席できる方。ただし、次に該当する方は応募できません。

- (1) 応募日現在、本市の協議会や審議会などの委員になっている方
- (2) 市職員および市議会議員

▶**募集人数** 2人

▶**任期** 8月24日から2年間

▶**開催回数** 年2～4回程度

▶**応募方法** 住所、氏名、年齢、職業(勤務先)、電話番号、Eメールアドレス、「行田市行政改革推進委員会2022」に対する私の考えについて(800字以内)を記載したもの(様式自由)を6月30日(金)(必着)までに持参、郵送、Eメール、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法により提出してください。なお、「行田市行政改革推進委員会2022」の詳細は、市ホームページをご覧ください。

【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市企画政策課

【Eメール】kikakuseisaku@city.gyoda.lg.jp

【行田市電子申請・届出サービス】二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上、送信

▶**選考方法** 書類選考の上決定し、結果は応募者全員に通知します。

▶**その他** 提出された書類は返却しませんのでご了承ください。

▶**問い合わせ** 同課企画政策・行政改革グループ(内線312)



行田市行政改革推進委員会2022



電子申請

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を支給します

食費などの物価高騰に直面し、影響を受けた子育て世帯に対し支援を行うため、子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。

ひとり親世帯分

▶支給対象 次のいずれかに該当する方

- ①3月分の児童扶養手当の支給を受けている方
- ②公的年金などを受給していることにより、3月分の児童扶養手当の支給を受けていないひとり親の方
※令和4年度所得が児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回るものに限る。

- ③3月分の児童扶養手当は受給していないが、食費などの物価高騰の影響を受けて家計が急変し、令和5年1月以降の収入が児童扶養手当の対象となる水準に下がっているひとり親(申請時点)の方

※上記②、③に該当する方は、申請が必要となります。必要書類や支給方法などは、市ホームページをご覧ください。



ひとり親世帯以外の子育て世帯分

▶支給対象

次のいずれかに該当する方

- ①令和4年度に実施した「令和4年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)」を受給した方
- ②平成17年4月2日から令和6年2月29日まで間に出生した児童のうち、令和5年1月以降に食費などの物価高騰の影響を受けて家計が急変し、住民税非課税相当収入となった方

※上記②に該当する方は、申請が必要となります。必要書類や支給方法などは、市ホームページをご覧ください。



いずれも

- ▶支給額 児童1人当たり5万円
- ▶申請・問い合わせ 令和6年2月29日(木)までに子ども未来課手当・給付グループ(内線262・292)

令和5年度埼玉県介護支援専門員実務研修受講試験の案内を配布します

- ▶配布期間 6月30日(金)まで
- ▶配布場所 高齢者福祉課および行田市社会福祉協議会など
- ▶問い合わせ 埼玉県社会福祉協議会ケアマネジャー業務課 ☎048-824-3111 (試験専用)

市外に通学する中学生の給食費相当額を助成します

市では、令和4年度に引き続き令和5年度も、市外に通学する中学生の給食費相当額を助成します。

- ▶申請期限 令和6年3月1日(金)まで
- ▶必要書類 申請書、各学校での証明など
- ▶その他 詳細は、市ホームページをご確認ください。
- ▶問い合わせ 学校給食センター ☎553-1114

子ども未来審議会の委員を募集します

市では、行田市子ども・子育て会議と行田市児童福祉審議会の機能を備えた審議会として「行田市子ども未来審議会」を設置しています。本審議会は、市民の皆さんや子ども・子育てに関係する機関の皆さんが委員として出席し、児童の福祉や子ども・子育て支援に関して調査・審議をするとともに、意見を聞くことを目的に開催するものです。

このたび、本審議会の委員を募集します。

- ▶応募資格 次の全てに該当する方
 - ・市内在住の満20歳以上の方で、平日の昼間に開催する会議に出席できる方
 - ・児童福祉や子ども・子育て支援に関心をお持ちの方
 ただし、次に該当する方は応募できません。
 - (1)応募日現在、本市の協議会や審議会などの委員になっている方
 - (2)市職員および市議会議員

- ▶募集人数 2人
- ▶任期 委嘱の日から2年間
- ▶開催回数 年4回程度
- ▶応募方法 住所、氏名、年齢、性別、電話番号、勤務先(または学校名)、本市の児童福祉や子ども・子育て支援についての考え(800字程度)を記載した書類(様式自由)を、6月30日(金)(必着)までに持参または郵送により提出してください。
【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市子ども未来課
- ▶選考結果 書類選考の上決定し、結果は応募者全員に通知します。
- ▶問い合わせ 同課子ども・子育てグループ(内線293)

特定健康診査・後期高齢者健康診査が始まります

生活習慣病の発症や重症化を予防するための健診です。生活習慣病は、自覚症状なく進行し、脳梗塞や心筋梗塞などを突然発症して重篤になることもあります。年1回の健診で自分の体を知り、健康寿命を延ばしましょう。

- ▶受診期間 6月1日(木)～令和6年2月29日(木)
- ▶場所 市内指定医療機関(詳細は受診券に同封のパンフレットを参照)
- ▶対象

健診名	対象	自己負担額
特定健康診査	令和5年4月1日までに「行田市国民健康保険」の加入手続きをされた40～74歳の方	無料
後期高齢者健康診査	埼玉県後期高齢者医療制度にご加入の方	無料

※健診の結果に応じて医師により治療が必要と判断された場合、治療にかかる費用は自己負担となります。

- ▶その他
 - ・特定健康診査・後期高齢者健康診査と市の助成を受ける人間ドック(併診ドック)の両方を受検することはできません。
 - ・今年度内に75歳になる方は、特定健康診査は75歳の誕生日の前日までしか受診できません。75歳の誕生日以降は後期高齢者健康診査を受診してください。
- ▶申し込み 市内の実施医療機関へ予約し、被保険者証と受診券を持参の上受診してください。なお、受診券が届かない場合や、4月2日以降に行田市国民健康保険に加入手続きをした方で特定健診の受診を希望される方は、保険年金課へご連絡ください。
- ▶問い合わせ 特定健康診査については同課国保グループ(内線271・272・273)、後期高齢者健康診査については同課医療年金グループ(内線227)

生活習慣病重症化予防対策に基づく「糖尿病性腎症重症化予防対策事業」を実施します

市では、国民健康保険に加入されている方を対象に、医療機関受診状況(レセプトデータ)や特定健康診査の結果などから生活習慣病の重症化を予防するために糖尿病性腎症重症化予防対策事業を実施しています。対象者には案内を送付しますので、ぜひご活用ください。

なお、本事業は、県と埼玉県国民健康保険団体連合会の共同で実施しています。事業内容は、次のとおりです。

保健指導(委託先:株式会社フィッツプラス)

- ▶対象 現在、糖尿病で治療中の方
- ▶内容 食事や運動など、生活習慣を改善するための相談支援です。かかりつけ医と相談の上、ぜひご参加ください。

保健指導継続プログラム(委託先:株式会社フィッツプラス)

- ▶対象 令和2～4年度に本事業の6カ月間の保健指導プログラムを修了された方
- ▶内容 引き続き生活改善の相談支援を実施します。
※対象となる方には、委託先の「株式会社フィッツプラス」から電話による参加の案内(☎0120-499-117)を実施しますのでご理解とご協力をお願いします。

受診案内(委託先:日本システム技術株式会社)

- ▶対象 糖尿病の治療が必要な方や治療を中断されている方
- ▶内容 医療機関への受診案内を送付しています。案内が届いた方は、医療機関へ受診をお願いします。
※受診案内が届いた方にはサポートセンター(☎0120-77-0092)を開設しています。ご活用ください。
- ▶問い合わせ 保険年金課国保グループ(内線271・272・273)

市町村職員採用合同説明会および オンライン相談会を開催します

彩の国さいたまづくり広域連合では、より多くの方に市町村職員採用試験などを受験してもらうことを目的に「埼玉県内市町村職員採用合同説明会」および「オンライン相談会」を開催します。

【合同説明会】市町村ごとに設置するブースで、市町村の特色や仕事の内容、職員の募集内容などを、市町村の採用担当者などから直接聞くことができます。詳細は、今後同広域連合ホームページに掲載予定です。
※本市は、ブースを設置しません。

【オンライン相談会】各団体の採用担当者などとのオンライン相談会（Zoom）を実施します。

- ▶日時 【合同説明会】7月12日(水)午後1時～6時
【オンライン相談会】6月上旬から
- ▶場所 【合同説明会】さいたまスーパーアリーナ(さいたま市中央区)
【オンライン相談会】同広域連合ホームページSAITAMA市町村職員採用NAVI(採用ナビ)
- ▶問い合わせ 同広域連合 ☎048-664-6684

市営住宅の入居者を募集します(定期・随時)

市営住宅の入居募集は、これまで通年で募集していましたが、今年度から年2回(6月、11月)へ変更となります。このたび、次のとおり入居者の募集を行います。

定期募集

- ▶入居予定日 9月1日(金)
- ▶募集住宅

住宅名	号棟	所在地	階数	募集戸数	規格	家賃の目安(月額)	
単身可	竹の花	なし	桜町1-4-8	4階	1	2UDK	10,400円～22,400円
	小橋	3号棟	谷郷3-5	3階	1	3DK	14,000円～33,300円
		4号棟		3階	1	2UDK	11,100円～29,700円
		5号棟		2階	1	3DK	14,000円～33,300円
	佐間	1号棟	佐間1-5-3	5階	1	3DK	14,000円～33,200円
荒木	1号棟	荒木1077	1階	1	3DK	15,800円～33,900円	
単身不可	斎条	3号棟	斎条501-1	3階	1	3DK	22,900円～47,200円
	勝呂	なし	若小玉2666-1	1階	1	3DK	21,700円～44,300円

- ▶申し込み 募集案内(申込書)に必要事項を記入の上、6月1日(水)～30日(金)(消印有効)に郵送で埼玉県住宅供給公社熊谷支所

随時募集(電話申し込みによる先着順)

- ▶入居予定日 【6月申し込み】9月1日(金) 【7月申し込み】10月2日(月)
- ▶募集住宅

住宅名	号棟	所在地	階数	募集戸数	規格	家賃の目安(月額)	
単身可	小橋	1号棟	谷郷3-5	4階	1	2UDK	11,100円～29,700円
	荒木	1号棟	荒木1077	3階	2	3DK	15,800円～33,900円
	斎条	3号棟	斎条501-1	4階	1	3DK	22,900円～47,200円

- ▶申し込み 6月1日(水)～7月31日(月)に電話で埼玉県住宅供給公社熊谷支所
- ▶主な応募資格
 - ・市内に在住または在勤であること
 - ・現に住宅に困っていること
 - ・市税を完納していること
 - ・申込者または同居者が暴力団員でないこと
 - ・収入月額が158,000円以下(高齢者世帯、義務教育が終了するまでの方がいる世帯などは214,000円以下)
- ▶その他
 - ・応募資格、募集する住戸の詳細は募集案内(申込書)または市ホームページをご覧ください。
 - ・定期募集と随時募集を同時に申し込むことはできません。
 - ・募集案内(申込書)は6月1日(水)から営繕課、市役所本庁舎案内、南河原支所で配布します。
- ▶問い合わせ 同公社熊谷支所 ☎577-6043

手話を学んでみませんか 手話講習会を開催します

これから手話を始めようと思っている方、手話を習い始めて間もない方など、手話に興味がある方を対象とした手話講習会を開催します。手話を気軽に体験してみませんか。

- ▶日時 7月5日～26日の毎週水曜日午前10時～正午(全4回)
- ▶場所 中央公民館第3学習室
- ▶対象 手話に興味がある方
- ▶定員 10人(定員を超えた場合は抽選)
- ▶受講料 990円(テキスト代)
- ▶申し込み ①6月28日(水)午後5時までに直接、電話、Eメール(住所、氏名、生年月日、電話番号を明記)のいずれかの方法により福祉課。【Eメール】fukusi@city.gyoda.lg.jp
②行田市電子届出・申請サービス 二次元コードを読み取り、必要事項を入力し、申請してください。
- ▶問い合わせ 同課障がい福祉グループ(内線266)



行田市公立学校通学区域等 審議会委員を募集します

市内公立学校の再編成について審議するに当たり、意見をいただくための審議会の委員を次のとおり募集します。

- ▶応募資格 市内在住の18歳以上の方。ただし、次に該当する方は応募できません。
(1)応募日現在、本市の協議会や審議会などの委員になっている方
(2)市職員および市議会議員
- ▶募集人数 2人
- ▶任期 2年間
- ▶応募方法 住所、氏名、年齢、職業、電話番号、応募理由、「人口減少・少子高齢化の中での学校の規模適正化」についての考え(400字程度)を記載したもの(様式自由)を7月7日(金) (必着)までに、持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法により提出してください。
【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市教育委員会教育総務課
【FAX】556-0770
【Eメール】kyouiku-s@city.gyoda.lg.jp
- ▶選考方法 書類選考の上決定し、結果は応募者全員に通知します。
- ▶問い合わせ 同課 ☎556-8311

第73回「社会を明るくする運動」 行田地区大会を開催します

- ▶日時 7月1日(土)午後1時20分～4時
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶内容 【第1部】大会セレモニー
【第2部】両宮正欣さん(法科学研究センター所長)による講演「薬物乱用防止について」、埼玉県警察音楽隊およびカラーガード隊による演奏
- ▶入場料 無料
- ▶主催 「社会を明るくする運動」行田地区推進委員会
- ▶その他 午前10時～正午に中央公民館第3学習室で、保護司会・更生保護女性会が犯罪や非行に関する相談を受け付けます。
- ▶問い合わせ 福祉課地域福祉グループ(内線285)

障害者の法定雇用率が引き上げられます

- ▶令和6年4月から障害者の法定雇用率が段階的に引き上げられます。現行の2.3パーセント(民間企業)から、2.5パーセントとなり、対象事業主の範囲も40人以上となります。また、令和8年以降、さらに引き上げられます。
- ▶問い合わせ ハローワーク行田 ☎556-3151

夏休み期間中の預かり保育を 学童保育室で行います

夏休み期間の児童の預かり保育を、定員に空きのある常設の学童保育室で実施します。利用を希望される方は期限までに申請してください。

- ▶利用期間 7月21日(金)～8月26日(土)(市内小学校夏休み期間中のみ) ※日曜日、祝日を除く
- ▶利用時間 午前7時30分～午後7時
- ▶利用料 7月分、8月分の2カ月分(いずれかの月のみ利用の場合は1カ月分) ※月額利用料は通常の学童保育室保育料に準じて算定
- ▶申請方法 子ども未来課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要書類を添付の上、6月19日(月)までに同課へ申請してください(土曜日、日曜日の午後を除く)。
- ▶注意事項
 - ・次の利用基準に該当する方が申請できます。
利用基準(長期休業中)
①勤務終了時間が正午より遅いこと
②勤務日数が月平均15日(1年生は12日)以上であること
③保育が可能な同居(同敷地内)の親族がいないこと
④自宅における保育が難しいこと(家族の病気や介護などを含む)
 - ・定員に空きがある学童保育室へ申請することができます。
 - ・申請書類に基づき審査を行い、優先度の高い方から順に利用を決定します。
 - ・学童保育室への送迎は、保護者が行ってください。
- ▶問い合わせ 同課子ども・子育てグループ(内線262)

幼稚園が行う子育て支援事業

市内の私立幼稚園では、地域子ども・子育て支援事業として各園で未就園児を対象に園庭開放や親子教室を行っています。親子一緒に気軽に遊びにお出掛けください。詳細は、各幼稚園へ問い合わせください。

園名	所在地	電話番号
老本幼稚園	旭町16-38	553-2771
行田幼稚園	富士見町2-27-2	554-5169
富士見ヶ丘幼稚園	駒形1-9-7	556-7494
ホザナ幼稚園	本丸11-20	555-2301
まつたけ幼稚園	門井町2-19-9	554-7348
南河原幼稚園	南河原777-2	557-0234
やごうこども園	谷郷2-5-1	554-5752
やなぎ幼稚園	渡柳563-3	559-1001

老朽空き家等を解体する場合に補助金を交付します

市では、老朽空き家等を解体する場合に補助金を交付しています。対象になる老朽空き家等は、市から条例に基づく助言または指導を受けたもの、1年以上使用されていないものなどです。補助金額は、解体費用の2分の1以内で上限は30万円(床面積に関する上限基準あり)です。詳細を建築開発課または市ホームページでご確認の上、申請してください。

なお、申請は解体工事を行う前にする必要がありますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 同課空き家対策グループ ☎550-1551

行田市空き家利活用補助金を交付します

市では、地域活性化を目的として空き家を地域の交流拠点などに利活用するために改修工事を行う方へ補助金を交付しています。ただし、昭和56年6月1日以後に着工した空き家であること、市内事業者にて施工を行うこと、改修後5年間または10年間継続して利活用することなどの条件があります。詳細を建築開発課または市ホームページでご確認の上、事前にご相談ください。なお、事前相談の受付期間は8月31日(木)までです。

▶問い合わせ 同課空き家対策グループ ☎550-1551

木造住宅の耐震診断および耐震改修等工事をする方に補助金を交付します

市では、木造住宅の耐震診断および耐震改修等工事をする方へ補助金を交付しています。対象になる住宅は昭和56年5月31日以前に着工した一戸建ての住宅および兼用住宅です。補助金額は耐震診断が診断費用の2分の1(上限5万円)、耐震改修工事が耐震工事費用の23パーセント(上限20万円)、簡易耐震改修工事(耐震シェルターや防災ベッドを設置する工事)が改修工事費用の2分の1(上限10万円)です。詳細を建築開発課または市ホームページでご確認の上、申請してください。

なお、申請は診断または改修工事を行う前にする必要がありますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 同課建築指導グループ ☎550-1551



ホテル観賞会

- ▶日時 6月10日(土)・11日(日)午後7時30分～9時
- ▶場所 古代蓮の里ホテルの川
- ▶内容 古代蓮の里ホテルの会の会員が、ホテルの飛び交う様子などを案内します。
- ▶注意
 - ・ホテルは人工の光を嫌うため、カメラや懐中電灯・スマートフォンの光を向けないでください。
 - ・ホテルを捕らないでください。
 - ・足元にご注意ください。
 - ・駐車場は、北側駐車場をご利用ください。
- ▶主催 古代蓮の里ホテルの会
- ▶その他 観賞会以外の日でも、6月末まで晴れた風のない日の午後7時30分から9時ごろまで、ホテルを見ることができます。
- ▶問い合わせ 都市計画課公園グループ(内線5603)



ブロック塀などの安全点検をお願いします

市では、自身でブロック塀などの内部の鉄筋の有無を探查することができる鉄筋探查機を無料で貸し出しています(要予約)。また、ブロック塀などの点検を簡単に行える点検票を建築開発課で配布(市ホームページからダウンロード可)していますので、ご活用ください。

なお、点検の結果、危険性が確認された場合には、通行者への注意喚起を行うとともに、専門家(一般社団法人埼玉建築士会 ☎048-861-8221 または一般社団法人埼玉建築士事務所協会 ☎048-864-9313)へ相談するなど、速やかに安全を確保するための対応をお願いします。

▶申し込み・問い合わせ 同課建築指導グループ ☎550-1551

木造住宅の耐震診断を無料で行います

市では、木造住宅を対象に、簡易な耐震診断を無料で実施しています。古い基準で建てられた住宅の中には耐震性能が低いものがあり、大地震の際には倒壊してしまう恐れがあります。

自宅の耐震性能を確かめるためには、耐震診断を行うことが必要です。市職員が自宅に伺い診断をしますので、ぜひご利用ください。

▶問い合わせ 建築開発課建築指導グループ ☎550-1551

第33回テーマ展「描かれた忍城」

忍城を正面から取り上げた企画展「城絵図と忍城」の開催から10年が経ちました。10年の間に、郷土博物館では新たな城絵図を発見・収集する機会や、市民の皆さんを中心に忍城の遺構や遺物の情報提供にも恵まれ、より詳しく忍城の変遷に迫ることができるようになってきました。

本展覧会では、その成果の一端として、戦国時代から江戸時代にかけての忍城を描いた絵図を余すところなく展示することで、現代の町並みに通ずる城郭と武家屋敷の移り変わりを紹介していきます。色鮮やかな絵図を読み解き、忍城の歴史や魅力を再発見してみませんか。

- ▶期間 7月8日(土)～9月3日(日)
- ▶会期中の休館日 7月17日および8月14日以外の月曜日、7月18日(火)
- ▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶場所 郷土博物館企画展示室
- ▶入館料 【大人】200円【大学・高校生】100円【小・中学生】50円 ※団体割引あり

公開講演会「秀吉の水攻めと忍城～洪水氾濫シミュレーションから水攻めに迫る～」

- ▶日時 8月5日(土)午後2時～3時30分
- ▶場所 同館講座室
- ▶講師 根元裕樹さん(東京都立大学学術情報基盤センター特任准教授)
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶申し込み 6月15日(木)午前9時から電話または行田市電子申請・届出サービスにより同館



武州埼玉郡忍城内外全図(個人蔵・学習院大学史料館保管)

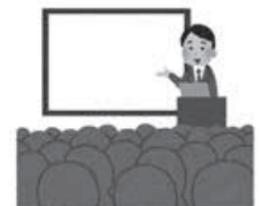
学芸員による展示解説会

- ▶日時 7月9日(日)・15日(土)・22日(土)・29日(土)、8月6日(日)・12日(土)・20日(日)・27日(日)、9月2日(土)午後2時～3時※いずれも同内容
- ▶場所 同館企画展示室
- ▶その他 事前申し込みは不要です。
- ▶問い合わせ 同館 ☎554-5911

みんなでまなぼう 地域の文化財シンポジウム「文化財の保存と活用のこれから」

行田市文化財保存活用地域計画作成事業の一環として、本市の歴史文化の特徴、地域の力で地域の文化財を守り伝える取り組みについて、専門家・市職員が講演します。また、講師らによるパネルディスカッションも行います。ふるさと行田の歴史や文化に一層親しみ学ぶ機会として、ぜひご参加ください。

- ▶日時 7月8日(土)午後1時30分～4時20分(午後1時開場)
- ▶場所 郷土博物館講座室
- ▶内容
 - ①【演題】「川との共生―利根川と荒川が育んだ行田の暮らし―」
【講師】小島孝夫さん(成城大学文芸学部教授)
 - ②【演題】「川の流れるように―わた、木綿、そして足袋―」
【講師】田村均さん(埼玉大学名誉教授)
 - ③【演題】「地域の力で地域の文化財を守り伝える取組み―日本遺産を通して―」
【講師】中島洋一(文化財保護課長)
 - ④講師3人によるパネルディスカッション「文化財の保存と活用のこれから」
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 6月1日(木)午前9時から電話または行田市電子申請・届出サービスにより文化財保護課
- ▶問い合わせ 同課 ☎553-3581



納期のお知らせ (6月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)

市県民税・・・・・・・・・・1期

納期限 6月30日(金)

- 市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- 納付の相談は随時窓口で実施しています。

▶問い合わせ 税務課(内線236・237)

特別徴収(年金からあらかじめ差し引かれる方)

6月支給の年金から差し引きます。

- 市県民税
- 国民健康保険税
- 後期高齢者医療保険料
- 介護保険料

▶問い合わせ ①税務課(内線231)
②保険年金課(内線271)
③保険年金課(内線227)
④高齢者福祉課(内線277)

北彩タウン情報 ～でかけませんか となりまち～

羽生市

ムジナモ講演会

- ▶日時 7月22日(土)午後2時～4時
- ▶場所 羽生市産業文化ホール(羽生市下羽生876)
- ▶演題 「日本のムジナモ発見者! 牧野富太郎の植物研究と生涯」
- ▶講師 田中純子さん(練馬区牧野記念庭園学芸員)
- ▶定員 400人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み・問い合わせ 7月16日(日)までに電話またはEメールで羽生市生涯学習課 ☎561-1121(内線315)【Eメール】 kouza@city.hanyu.lg.jp

加須市

騎西あじさい祭り

- ▶日時 6月18日(日)午前10時～午後3時※雨天決行
- ▶場所 玉敷公園(加須市騎西535-1)
- ▶内容 人力車の乗車体験、アジサイ苗の配布など
- ▶その他 玉敷公園、騎西総合公園、キャッスルきさいを結ぶ約1,500mの遊歩道「ふじとあじさいの道」では、6月下旬ごろまで、アジサイをお楽しみいただけます。詳しくは、加須市ホームページをご覧ください。



▶問い合わせ 加須市物産観光協会騎西支部事務局(騎西総合支所地域振興課内) ☎0480-73-1111(内線125))

クビアカツヤカミキリ駆除をした方に 奨励品を交付します

市では、サクラやモモなどのバラ科の樹木に寄生し、樹木を衰弱させ枯死させる危険性のある、特定外来生物のクビアカツヤカミキリから樹木を守るため、「クビアカツヤカミキリ駆除奨励品交付事業」を実施します。市内でクビアカツヤカミキリの成虫を駆除した方に、奨励品を交付します。

- ▶申請期間 6月1日(木)～9月29日(金)
- ▶対象 市内在住の方
- ▶奨励品 10匹につき500円分の行田市商店共通商品券1枚※10匹単位の申請となります。
- ▶申請方法 環境課で配布している申請書兼請求書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、本人確認書類(運転免許証、個人番号カード、健康保険証など)を持参の上、同課へクビアカツヤカミキリの成虫の死骸を持参してください。

- ▶注意
 - クビアカツヤカミキリは特定外来生物のため、生きたままの移動は法律で禁止されています。必ず捕殺してから提出してください。
 - クビアカツヤカミキリの特定に当たり、胸部(クビ)の明赤色部分が確認できる状態をもって1匹とします。
 - 土地所有者の許可なく、私有地に立ち入らないでください。
 - 第三者が所有・管理する樹木にて駆除する場合は、樹木を傷つけないでください。
 - けがのないよう安全を確保してから駆除してください。

▶昨年度実績 駆除総数3,970匹、奨励品交付人数39人
▶その他 予算額に達した場合は受付期間内でも終了します。
▶問い合わせ 同課 ☎556-9530

火災情報自動音声サービスの電話番号 番号が変わります

6月20日(火)から災害発生時に発生場所をお知らせする「テレホンサービス」の電話番号が変わります。変更後は、これまでの電話番号(0180-99-4419)が使用できなくなりますので、ご注意ください。

▶新電話番号 048-529-3333 ※通話料金がかかります。
▶問い合わせ 消防総務課 ☎550-2120

ご存じですか 交通遺児育英会奨学金制度

- ▶対象 保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった高校生以上の生徒・学生
- ▶奨学金 月額2万円～10万円
- ▶入学一時金貸与制度 20万円～80万円
- ▶利子 いずれも無利子
- ▶返還期間 最長20年
- ▶問い合わせ 公益財団法人交通遺児育英会 ☎03-3556-0773または ☎0120-521286

教科書展示会を開催します

県では、小・中学校などで使用する教科書や来年度使用予定の教科書を展示します。どなたでもご覧になれますので、ぜひ会場に足を運んでください。

- ▶日時 6月13日(火)～7月6日(休)午前9時～午後6時(日曜日を除く、土曜日は午後5時まで)
- ▶場所 県立総合教育センター(富士見町2-24)
- ▶展示教科書 現行教科書(小・中学校、高等学校、特別支援学校)、来年度使用予定の教科書(小学校、特別支援学校 小学部)
- ▶問い合わせ 同センター ☎556-3487

各種相談 (6月15日～7月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館2階会議室	6月27日(火) ※予約は6月1日(木)から 7月13日(木) ※予約は6月15日(木)から	午前9時30分～正午 午後1時30分～4時	地域活動推進課(内線252)
行政機関に対する意見・要望	産業文化会館2階会議室	6月19日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター(内線495)
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	7月12日(火)※予約制	午後1時～4時	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎564-0104
夫婦関係・DVなど(予約制) ※女性相談員対応	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
人権	地域交流センター(相談室)	7月12日(火)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部(市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	税務課(内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	6月20日(火)、7月4日(火)、7月11日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131

▼問い合わせ 環境課 ☎556-9530

さしあげます

▷犬のおむつ ▷犬用ケージ ▷植木鉢 ▷オープンレンジ ▷カメラ用三脚 ▷キーボード ▷学習机 ▷座椅子 ▷座卓 ▷大人用自転車 ▷食卓用テーブル ▷大正琴 ▷トースター ▷ピッチャー(氷入れ) ▷ポータブル水洗トイレ ▷ハイローベッド ▷盆栽 ▷ポット ▷瓶(果実酒用) ▷水差し ▷保温ジャー ▷キャリーケース ▷布団クリーナー ▷歩行者 ▷マッサージチェア ▷ランドセル

ゆずってください

▷子ども用自転車 ▷花壇用レンガ ▷シルバーカー

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介となりますので、紹介後は、本人同士で話し合いの上、無償で品物の受け渡しを行ってください。なお、登録期間は3カ月です。登録受け付けの際、写真を提供していただける方は、その旨を申し出してください。

不用品情報(無料)

(健康づくりチャレンジポイント認定講座・健康づくりマイスター養成講座)
忙しい人必見!ながら運動で一石二鳥講座

自宅や外出先、また、家事や移動中にできる「ながら運動(ストレッチ、筋トレなど)」を習得し、自分の時間を削ることなく生活に運動を取り入れませんか。

- 日時 6月21日(水)午後2時～4時(午後1時45分から受け付け)
場所 行田グリーンアリーナ柔道場
対象 市内在住の方
定員 30人(先着順)
参加費 無料
持ち物 筆記用具、室内用運動靴、飲み物、タオル
その他 参加された方にはマイスターポイントカードを交付します。
申し込み 電話で健康づくり課

8020よい歯のコンクール

歯は、食べることを通じて健康づくりに重要な役割を果たすとともに、生活全般を楽しむためにとても大切なものです。長年にわたり健康な歯を維持している方を対象に「8020よい歯のコンクール」を開催します。

- 日時 7月6日(木)午前9時～11時30分
場所 保健センター
対象 次の全ての要件に該当する方
・市内在住で80歳以上の方(令和5年4月1日現在)
・自分の歯が20本以上(治療済みの方も可)ある方で健康な方
・今までに当コンクールで表彰経験のない方
主催 北埼玉歯科医師会
申し込み 6月23日(金)までに直接または電話で健康づくり課

6月23日～29日は男女共同参画週間です
「多様な性知っていますか?」パネル展示を行います

- 日時 6月23日(金)～29日(木)午前9時～午後5時15分※月曜日は休館
場所 VIVAぎょうだ2階
内容 誰もが自分らしく生きられる社会をつくるために、「性」について知るための紹介パネルを展示します。
問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

6月20日～7月19日は「ダメ。ゼッタイ。」
普及運動実施期間です

大麻、覚せい剤、麻薬、危険ドラッグなどの薬物乱用は、個人の問題にとどまらず、社会全体に計り知れない危害をもたらします。また、自分の人生だけでなく、家族や友人の人生までも狂わせてしまいます。「ちょっとなら」という甘い考えは命取りです。薬物乱用は1回でも「ダメ。ゼッタイ。」です。

薬物乱用のない社会を実現するためには、皆さんの薬物乱用防止に対する正しい理解が必要です。正しい知識を身につけ、薬物乱用を根絶しましょう。薬物でお困りの人は、ご相談ください。

- 問い合わせ 加須保健所
☎0480-61-1216



令和5年度もの忘れ検診

65歳未満の方が発症する若年性認知症は、進行してからようやく認知症だと分かることが多いため、診断が遅れてしまう傾向にあります。認知症は、早期発見・早期治療をすれば、進行を遅らせることができます。若年性認知症の早期発見のためのもの忘れ検診です。

- 期間 令和6年2月29日(木)まで
対象 本市に住民登録がある方のうち、令和6年3月31日現在の年齢が50・55・60・65・70歳の方(認知症治療中の方を除く)
内容 問診、浦上式検査(医師の質問に答える検査法)
費用 無料
受診方法 高齢者福祉課で「行田市もの忘れ検診受診票」の交付を受けた後、市が指定する医療機関に予約を入れ、受診してください。

実施医療機関

医療機関名	所在地	電話番号
医)基信会 池畑クリニック	宮本16-1	556-2295
医)行仁会 加藤内科医院	旭町3-2	556-3253
医)壮幸会 行田総合病院	持田376	552-1111
医)社団清幸会 行田中央総合病院	富士見町2-17-17	553-3360
さかつめ内科医院	城西1-6-22	553-5202
医)結び会 松原医院	長野1-31-10	553-6700

- 申し込み・問い合わせ 同課地域包括ケアグループ(内線278)

子どもの健康

- 赤ちゃんクラス(申し込み不要)
日時 6月29日(木)午前9時30分～11時
内容 お子さんの体重測定や育児相談
対象 4カ月未満のお子さんとその保護者

- 離乳食(初期)教室(要申し込み)
日時 6月27日(火)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

- 離乳食(中期)教室(要申し込み)
日時 6月28日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対象 7～8カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

- 乳幼児健診など
事業名 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
その他 対象者には通知します。転入されたお子さんと、前住所地で受診していない方は健康づくり課にご連絡ください。

おとなの健康

- 健康相談(要申し込み)
日時 6月28日(水)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
場所 保健センター
内容 保健師、栄養士、歯科衛生士による食事、生活習慣、歯の健康についての相談

#7119 (365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、県では、「埼玉県AI救急相談」を実施しています。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

小児慢性特定疾病医療費支給継続申請の受け付けを開始します

- 日時 6月12日(月)～7月28日(金)(土・日曜日、祝日を除く)
場所 加須保健所(加須市南町5-15)
対象 受給者証をお持ちで引き続き治療が必要な20歳未満の方の保護者
必要書類 申請書、医療意見書、健康保険証の写し、受診者の加入する公的医療保険(健康保険)の被保険者の市町村・県民税課税(非課税)証明書(税額・所得金額が記載されたもの)など
その他 受給者証に記載の住所地を管轄する保健所から申請に必要な書類についての案内が郵送されます(医療意見書は同封しません。指定医に依頼してください)。
申し込み・問い合わせ 同保健所 ☎0480-61-1216

みんなの
保健室

問い合わせ 健康づくり課(保健センター内)
長野2-3-17 TEL:553-0053 FAX:555-2551

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期日	医療機関名	電話番号
6月18日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
6月25日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
7月2日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
7月9日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111

- 診療時間 午前10時～午後5時
診療科目 内科、小児科、外科
※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせてください。

在宅医療窓口

- 「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき
・行田市在宅医療・介護連携支援センター
☎553-2003
・相談時間 午前9時～午後5時
※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

- 「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき
・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く



有限会社カンダ・スタジオ

ドローン空撮導入で新たな顧客獲得を



会社プロフィール

代表取締役 **神田 日出雄**

【事業内容】スタジオ撮影、出張撮影、ドローン撮影、企画・デザイン制作など

【所在地】高条 1250

豊富な経験と円熟した技術により、多様な写真撮影から、画像処理・加工までを行う有限会社カンダ・スタジオをご紹介します。

代表取締役の神田日出雄さんは、中学生の頃から一枚でメッセージを伝えることができる「写真」に興味を持ち、高校時代は写真部に所属。卒業後は写真の専門学校で撮影技術を学び、商業写真撮影の営業や広告カメラマンなど写真に携わる仕事に従事しました。昭和56年に同社を創業し、デジタル化など時代の変化にも対応しながら、現在は最先端の機材を使い、顧客のさまざまなニーズに応えています。

同社では、2つのスタジオを完備。キッチンなどを設置し、食品を始め商品のディテールに拘った撮影ができる「Aスタジオ」と最大7メートルの高さからの俯瞰撮影や動きのある写真が撮れる大型の「Bスタジオ」があり、依頼内容に合わせた撮影を可能としています。また、出張撮影も行っており、必要に応じた機材を持ち込み、建物や移動が困難な商品・料理なども撮影しています。

写真撮影の他、精密な画像編集（加工・修正）やパンフレット・カタログ・チラシの企画制作も手掛ける同社ですが、新型コロナウイルス感染症の影響でイベント撮影の仕事が減少し、業績が悪化。これを打破するため、新たに令和3年からドローンによる空撮を始めました。すると、建設会社から施工中や完成した建物の撮影依頼が急増し、経営が安定化されました。

神田さんは「近年、コロナ禍の影響もあり、廃業する写真スタジオが増えています。私はいつも『普通のこと』をやっているのは駄目」と心に決め、難易度の高い写真撮影はもちろん、画像の加工や修正依頼も積極的に受け、果敢に挑戦しています。ドローンの導入で新規顧客も増え、そのため、これからは自身の経験を生かしながら、写真を通してお客様にさまざまなサービスを提供していきたいですね」と語ってくれました。40年以上、写真と向き合ってきた同社だからこそ、顧客が求める「最高の一枚」を撮ることができるとのことです。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課(内線318)までお寄せください。

ぎょうだ電子図書館 おすすめ本

ぎょうだ電子図書館：https://web.d-library.jp/gyoda/

- ・本日は大安なり 辻村深月 / 著
- ・照ちゃん流健康ヨガ体操 体が硬くても痛みがあってもできる! 山本照代 / 著
- ・キノの旅 -the Beautiful World- 1 時雨沢恵一 / 著
- ・恐竜トリケラトプスの大決戦 -肉食恐竜軍団と戦う巻- 黒川みつひろ / 作絵



読み聞かせボランティア養成講座(応用編)

読み聞かせボランティア経験者や過去に開催した初級編を受講した方向けの読み聞かせの技術や知識を学ぶ講座です。



- ▶ 期 間 7月8日(土)・15日(土) 午前10時～正午
- ▶ 場 所 中央公民館第2学習室
- ▶ 講 師 小野寺りり子さん(おはなしボランティア指導者)
- ▶ 対 象 次の全てに該当する方
 - ・ボランティア活動を希望される方
 - ・2日間の講座に参加可能な方
 - ・読み聞かせを学びたい、知りたい方
- ▶ 定 員 10人程度(先着順)
- ▶ 申し込み 6月13日(火)～30日(金)に行田市電子申請・届出サービス、直接、電話のいずれかの方法により図書館

第69回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書貸し出し・予約の一部制限

夏休みは課題図書の利用が多くなります。より多くの方に利用していただくため、次の期間は課題図書の貸し出しおよび予約冊数の制限をします。

なお、小学校の部の課題図書は館内閲覧用として特集コーナーに展示します。

- ▶ 期 間 7月1日(土)～8月30日(水)
- ▶ 対 象 第69回青少年読書感想文全国コンクール課題図書
- ▶ 貸出期間 原則1週間※すでに予約されている課題図書も対象
- ▶ 貸出冊数 貸し出し・予約ともに1人2冊まで(貸し出し・予約上限数10冊を含む)

定例イベント *図書館で楽しいひととき*

イベント名	日 時	内 容	対 象	協力団体など	場 所
ボランティアによるおはなし会	6月18日(日) 午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしのへや
	6月24日(土) 午前11時				
	7月1日(土) 午後2時				
	7月8日(土) 午後2時				
たまごおはなし会	6月21日(水)、7月12日(水) 午前10時30分	絵本、手遊び、エプロンシアターなど	0歳～3歳児くらい	図書館 ミーティングルーム	
びよびよおはなし会	7月2日(日) 午後2時	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児くらい～小学生	図書館職員	図書館 おはなしのへや
こっこおはなし会	6月17日(土) 午後2時	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生		
英語であそぼう	6月18日(日) 午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	レガスピ キャセリン マナロさん	図書館 おはなしのへや
子ども映画会	7月9日(日) 午後2時	ぼくだけの宿題		図書館職員	
図書館シネマ倶楽部	6月25日(日)午後1時30分(午後1時10分開場)	どん底作家の人生に幸あれ! (洋画:120分) 原作:アーマンド・イアヌッチ 出演:デヴ・パテル、ピーター・キャパルディ 他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます(定員40人、先着順)	図書館職員	「みらい」映像ホール
ブックスタート	6月28日(水)、7月5日(水) 午前10時～正午の間	絵本の読み聞かせや育児相談など	市内在住の2カ月以上1歳未満のお子さんとその保護者	NPO法人子育てネット行田	図書館 ミーティングルーム

佐間3-24-7(「みらい」内) TEL: 556-4227 FAX: 555-3770 ホームページ: https://www.lib-gyoda-saitama.jp

私の作品

- 俳句**
- 藤原町 斎藤雄次郎
霧や何やらしゃべりおる鴉
- 長野 鎌田 昇
小宇宙ルーペの中の苔の花
- 荒木 藤田 栄之
巻き戻し出来ぬ歳月春愁う
- 門井町 宮田 淑尚
痛なぞに負けてたまるか花大根
- 小見 三宅 典之
掘れど掘れどこまで続く春ごぼう
- 持田 宇佐美崇信
父の日の風鏗雨の庭眺む
- 矢場 島田 健治
夏萩や訪問医師の束髪
- 棚田町 川鍋 幽寛
四目垣影濃く落し春暑し
- 谷郷 森 洋子
耕して土の眠りを起こしけり
- 下忍 荒井 王子
三日ほど行方知れずの浮かれ猫
- 桜町 伊藤 直美
浮城をめぐる水増え夏に入る
- 和田 小林 博矣
幼子もかける甘茶の灌仏会
- 城西 榎原しずか
桐の花思い出せない母の声
- 荒木 高澤よね子
咲き満ちて朝日に光る花水木
- 矢場 鈴木かずの
ひとひらをグラスに浮かべ花の宴
- 忍 大澤 由子
ぼうたんの庭の飛石雨しずく
- 埼玉 田口 麗湖
花吹雪声援を受けて完走す
- 南河原 平山 雅章
夏みかん初体験の孫のかお
- (三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日(必着までに)、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。



5/13 SAT 市民活動フェア

コミュニティセンターみずしろで市民活動フェア2023春まつりが開催されました。
 飲食や物品の販売、体験ワークショップ、活動をPRする展示など24団体が出展。訪れた人たちは、販売品を手にとったり、団体の活動成果の展示物を見て回ったりするなど、イベントを満喫していました。



5/14 SUN 婦人バレーボール協会 親善大会

行田グリーンアリーナで第102回行田市婦人バレーボール協会親善大会が行われました。
 今大会には、市内11チーム121人が参加。試合が始まると、選手らは声を掛け合いながら懸命にボールを拾い、強烈なスパイクを放っていました。セットを取ると、会場からは大きな歓声が上がっていました。



5/13 SAT 行田春まつり

水城公園周辺で行田春まつりが開かれました。
 水城公園前の公園通りを車両通行禁止にして催されたこのイベントでは、多くの露店が並んだ他、はるまつりステージで古墳ジャンベ隊による太鼓の演奏や行田おもてなし甲冑隊による演舞などが披露されました。訪れた人たちは足を止め、迫力あるパフォーマンスに魅了されていました。



5/15 MON 春の全国交通安全運動出発式

春の全国交通安全運動期間(5月11日～20日)に合わせ、産業文化会館ホールで「令和5年春の全国交通安全運動出発式」が行われました。
 この式は、市民一人一人に交通安全思想の普及を図り、交通ルールの遵守や交通事故の抑制を目的に実施。行田警察署や行田交通安全協会などの関係機関や団体が一堂に会しました。行田市交通安全母の会会長の金子かん奈さんが交通安全宣言を行い、埼玉県警察音楽隊の演奏やカラーガード隊による演舞が会場を盛り上げました。
 また、式の後には市役所正面玄関で交通安全啓発品の配布が行われ、来庁者へ交通事故防止を呼び掛けました。



5/12 FRI 親子の絵本講座

図書館による「うたってあそんでわくわく 親子の絵本講座 春の巻」が中央公民館で開催されました。
 子供たちへの絵本の読み聞かせや、歌遊び、工作などを行うこの講座に親子6組が参加。絵本の読み聞かせでは、埼玉県家庭学習アドバイザーが「だるまさんの」や「ぞうくんのさんぽ」などの有名作品を朗読し、参加者は夢中になって聞いていました。



4/30 SUN 春季剣道大会

行田グリーンアリーナを会場に行田剣道連盟主催の第136回行田市春季剣道大会が行われました。
 4年ぶりに開催されたこの大会には、市内外から76チーム380人が出場しました。
 威勢の良い掛け声とともに軽快な竹刀の音を響かせる剣士たち。日頃の稽古で磨いた技術を競い合いました。

第26回ときめきレインボーフェスティバルを開催します

行田市文化団体連合会に所属するステージ部門の9団体が、日頃の活動の成果を発表します。

- ▶日時 7月2日(日)午前10時開演(午前9時30分開場)
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶入場料 無料
- ▶主催 行田市文化団体連合会、行田市教育委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

▶プログラム【オープニングプログラム】
午前10時～10時15分：県立進修館高等学校ダンス部
【午前の部】午前10時30分～正午(予定)

参加団体名	出演グループ名
行田市合唱連盟	コール エリカ
	女声合唱団きらめき
行田演奏家連盟	行田音楽家協会
行田吹奏楽連盟	行田うきしろ吹奏楽団
	行田市民吹奏楽団

【午後の部】午後0時30分～4時(予定)

参加団体名	出演グループ名
行田邦楽協会	行田箏曲会 わりづめ会
	邦楽クラブ
行田日本舞踊連盟	西川流 扇由女会
	寿々司朗の会
行田ハーモニカソサエティー	荒木ハーモニカクラブ
	ハーモニカバンド・ポコフレンド
行田詩吟連盟	行田詩吟連盟加盟6団体
行田市民謡協会	紀静会
	謡友会
行田市フラダンス連盟	桜ヶ丘公民館フラクラブロケラニ
	太井公民館フラロケラニ
	下忍公民館ハイビスカス/LIKOクラス

▶問い合わせ ときめきレインボーフェスティバル実行委員会事務局(産業文化会館内) ☎556-6371

彩の国資源循環工場 夏休み親子見学会

- ▶日時 8月1日(火)【1回目】午前9時30分～正午【2回目】午後1時30分～4時※雨天決行
- ▶場所 埼玉県環境整備センター
- ▶見学内容 最終処分場、リサイクル施設、メガソーラー
- ▶対象 小・中学生(小学3年生以上推奨)とその保護者
- ▶定員 各回約20人(応募者多数の場合は抽選)
- ▶申込・申込 参加希望回、子どもおよび保護者の住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年も)、電話番号をはがきに明記の上、7月11日(火)(消印有効)までに郵送で埼玉県環境整備センター夏休み親子見学会係 ☎581-4070【郵送】〒369-1223 大里郡寄居町三ヶ山368

バレエスクール研究発表会

- ▶日時 6月25日(日)午後1時～5時
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶内容 チャイコフスキー・ガラ／シンフォニー・イン・C／バレエコンサート
- ▶出演 山口陽子バレエスクール生徒
- ▶入場料 無料
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会
- ▶申込 山口陽子バレエスクール ☎554-9095



0歳から楽しめるクラシック ファミリーコンサート

- ▶日時 6月18日(日)午後2時開演(午後1時30分開場)
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶曲目 「エーデルワイス」、「ドレミの歌」、「となりのトトロ」など
- ▶定員 300人程度(先着順)
- ▶入場料 500円(全席自由)※未就学児無料
- ▶主催 行田音楽家協会
- ▶後援 行田市教育委員会
- ▶チケット取り扱い 直接宮脇書店行田店または代表者氏名、チケット枚数(小学生以上の方と未就学児)を明記の上、Eメール(gyoda.musicians1991@gmail.com)で同協会
- ▶申込 鳥羽 ☎548-0237

広告

イベントなどの中止・延期情報

新型コロナウイルス感染症の影響で催しなどが中止・延期になる場合があります。詳しくは、各連絡先にお問い合わせるか市ホームページでご確認ください。



イベントなどの実施状況(5月23日現在)

開催日	名称	実施状況	問い合わせ
7月2日(日)	第26回行田まつり	中止	商工観光課(内線389)

行田市蓮の大使 木暮照子の蓮宇宙展

- ▶日時 6月14日(水)～18日(日)午前9時～午後4時(18日は午後3時まで)
- ▶場所 郷土博物館企画展示室
- ▶内容 蓮人形作品と世界のロータスコレクション全100点の展示
- ▶入場料 無料※常設展は有料
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会他
- ▶申込 木暮照子人形作品展事務局 ☎556-6657

郵便局街角ギャラリー 爽・健・美・写 写真展

- ▶日時 6月1日(水)～30日(金)午前9時～午後4時※土・日曜日、祝日を除く
- ▶場所 JR行田駅前郵便局(巷里山町13-2)
- ▶内容 ポートレート写真、風景写真などの展示
- ▶申込 栗原 ☎090-1535-4460

月洋会絵画クラブ展

- ▶日時 7月8日(土)～10日(月)午前9時～午後5時(10日は午後3時まで)
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろ
- ▶内容 会員の絵画作品展示
- ▶申込 金子 ☎556-3331

大将まつり～成田長親忍城 城代就任433周年記念～

- ▶日時 6月11日(日)午前11時～午後3時30分
- ▶場所 忍城址
- ▶内容 忍城おもてなし甲冑隊による演舞、潮崎ひろのさんによる音楽ライブ、ご当地ヒーロー(彩光戦士サイセイバー、埼玉戦士さいたあマン)ショー他
- ▶申込 忍城おもてなし甲冑隊事務局 ☎090-8504-9591



映画「星に語りて」上映会

- ▶日時 6月17日(土)【第1部】午前10時【第2部】午後1時30分
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶内容 2011年3月11日に発生した東日本大震災。当時、障がい者が置かれた状況とその支援者の活動を描く劇映画。監督の松本勲さんによるトークショーとサイン会も開催
- ▶入場料 1,000円
- ▶主催 社会福祉法人かがやきの会
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会
- ▶申込 同法人 ☎559-1034

イベント 七夕かざりをつくろう

- ▶日時 6月24日(土)午前10時30分～11時30分
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろ1階ギャラリー
- ▶内容 本物のササで七夕かざりを作る。
- ▶対象 小学生まで(未就学児は保護者同伴のこと)
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 はさみ、のり、サインペン
- ▶申込・申込 6月17日(土)までに直接または電話で同センター ☎554-5706

サマーキャンプ2023 in加須げんきプラザ

- ▶日時 8月4日(金)～5日(土)(1泊2日)
- ▶場所 県立加須げんきプラザ(加須市花崎456)
- ▶内容 初めて会った同年代の仲間と食事作りやレクリエーション活動などさまざまな体験を通じて交流する
- ▶対象 行田市、加須市、羽生市に在住の小学3～6年生
- ▶定員 24人(応募者多数の場合は抽選)※定員に達しない場合は申込期間を延長
- ▶参加費 4,500円(宿泊費、食事代、保険代など)
- ▶主催 レ・クリエーションGyoda
- ▶後援 行田市教育委員会、加須市教育委員会、羽生市教育委員会
- ▶申込 6月1日(水)午前8時～16日(金)正午に二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信
- ▶申込 電話またはEメールで同団体事務局 ☎080-1335-0795
【Eメール】recgyoda@gmail.com



広告

募集

自衛官等

- 自衛官候補生
▶受付期間 年間を通じて受け付け
▶対象 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方
一般書候補生
▶受付期間 7月1日(土)~9月5日(火)
▶試験日 【1次試験】9月15日(金)~24日(日)のうち1日【2次試験】10月14日(土)~11月5日(日)のうち1日
▶試験会場 受付時にお知らせ
▶対象 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方

- 航空学生
▶受付期間 7月1日(土)~9月7日(木)
▶試験日 【1次試験】9月18日(月)【2次試験】10月14日(土)~19日(木)のうち1日【3次試験】①【海上】11月17日(金)~12月13日(水)②【航空】11月11日(土)~12月14日(木)
▶試験会場 受付時にお知らせ
▶対象 【海上】日本国籍を有する18歳以上23歳未満の方【航空】日本国籍を有する18歳以上21歳未満の方

- 防衛大学校
▶受付期間 7月1日(土)~10月18日(水)
▶試験日 【1次試験】10月28日(土)【2次試験】11月28日(火)~12月2日(土)のうち1日
▶試験会場 受付時にお知らせ
▶対象 日本国籍を有する18歳以上21歳未満の高等学校(高等専門学校3年次)を卒業(修了)した方または見込みのある方

- いずれも
▶その他 個別説明などの対応も可能です。試験日および試験会場は変更する場合があります。
▶☎ 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎522-4855

相談

「職業的自立」に悩む方およびご家族のための利用説明会

- ▶日時 6月24日(土)、7月22日(土)、8月26日(土)いずれも午後1時30分~5時
▶場所 深谷若者サポートステーション(深谷市西島4-2-61ウエストビル2階)
▶内容 専門家による個別相談やセミナー、企業での職場体験を通して就労につなげるサポートなど
▶対象 15~49歳の働いていない方
▶参加費 無料
▶☎・☎ 各開催日の1週間前までに電話で深谷若者サポートステーション ☎577-4727



2023年度 第2次求人企業合同面接会

- ▶日時 6月23日(金)午後1時~4時(受け付けは正午~午後3時30分)※入退場自由
▶場所 大宮ソニックシティビル4階市民ホール(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)
▶対象 2024年3月大学・短大・専門学校などを卒業予定および既卒3年以内の方
▶参加費 無料
▶持ち物 履歴書(複数枚)※会場コピー可
▶その他 参加企業名は6月9日(金)から埼玉県雇用対策協議会ホームページに掲載します。参加企業の求人などの情報誌(参加企業一覧)を来場者全員に配布します。事前予約不要、入退場自由です。
▶☎ 埼玉県雇用対策協議会 ☎048-647-4185

武道・護身術体験教室(少林寺拳法)

- ▶日時 6月17日~7月1日の毎週土曜日(全3回)【1部】午後4時~5時【2部】午後7時~8時
▶場所 行田グリーンアリーナ柔道場、中央公民館レクリエーション室他
▶内容 武道の技と護身術を性別や体格を問わず無理のない形で体験
▶対象 【1部】小学生以上(親子参加可)【2部】中学生以上
▶定員 各部10人(先着順)
▶参加費 無料
▶持ち物 動きやすい服装、タオル、飲み物、マスク着用
▶☎ 6月16日(金)までに氏名、年齢、性別、希望の部を明記の上、Eメールで申し込みまたは二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信【Eメール】info@skgyouda.jp
▶☎ 行田市少林寺拳法連盟山口 ☎050-5278-3404



スポーツ

行田グリーンアリーナ 放課後無料開放

- ▶日時 毎月第1月曜日の午後3時~6時(祝日および8月を除く)
▶場所 行田グリーンアリーナメインアリーナC面および卓球室5・6番
▶種目 バasketボール(1/2面)、バドミントン(2面)、卓球(2台)
▶利用時間 1種目30分まで
▶対象 市内在住の小学生
▶利用料 無料
▶☎ 利用当日、直接同施設
▶☎ 同施設 ☎553-3377

からだところの謎解きセミナー

- ▶日時 6月21日(水)午後2時~4時
▶場所 商工センター403研修室
▶内容 「整体院と接骨院の違い」や「なぜ肩が凝るのか」などの何気ない疑問を整体師が解説する他、占い師による占いを通して自分を知り、幸せな未来について考える。
▶講師 武笠匠さん(匠整体院院長)、まりあさん(占い師)
▶定員 20人(先着順)
▶参加費 無料
▶☎・☎ 保険のやまもと ☎555-2211

文化庁伝統文化 日本舞踊親子教室

- ▶日時 6月10日~令和6年3月24日の土・日曜日のいずれか(月2回)午前9時30分~11時30分
▶場所 中央公民館レクリエーション室
▶内容 日本舞踊の稽古を通して伝統文化に親しむ。
▶対象 小学生~大学生とその保護者(子どものみも可)※未就学児は応相談
▶定員 15人(先着順)
▶費用 月額2,500円
▶☎・☎ 西川 ☎556-3245

忍川「美化活動」・「生き物調査」

- ▶日時 6月18日(日)午前9時~11時※雨天時は25日(日)
▶場所 忍川・吾妻橋付近(行田警察署西側)
▶内容 ごみを拾う美化活動と生息する生き物調査
▶参加料 無料
▶持ち物 作業できる服装※軍手、ビニール袋などは配布
▶主催 行田市民大学・市民大学同窓会・「忍川の自然に親しむ会」
▶後援 行田市、行田市教育委員会
▶☎ 同会事務局田口 ☎090-1659-4576

教室・講座

特産農産物栽培教室

- ▶日時 【初回】7月8日(土)(全3回)午前10時~正午※予備日は7月15日(土)
▶集合場所 馬見塚集会所(馬見塚801)
▶内容 市の特産品の行田在来青大豆を栽培している農家の畑で、種まきや収穫の体験を行う。
▶対象 市内の小学生とその保護者
▶定員 20組(先着順)※1組3人まで
▶参加費 1組2,000円
▶持ち物 軍手、飲み物
▶主催 行田市地産地消協議会
▶その他 動きやすい服装でお越しください。
▶☎ 6月16日(金)までに、電話、FAX、Eメールのいずれかの方法により農政課。なお、申し込みの際には、住所、氏名、年齢、電話番号が必要です。【FAX】556-4933【Eメール】nosei@city.gyoda.lg.jp
▶☎ 同課(内線386)

スマートフォン講習会

スマートフォンの基本的な操作やアプリの使い方を学びます。便利な機能を使いこなし、情報収集やコミュニケーションを楽しみましょう。オンライン化した市役所の行政サービスの使い方も学びます。

▶期日・場所 令和5年6月~11月 <6・7月の開催スケジュール>

Table with 4 columns: 回 (1-7), 期日 (6/17, 6/24, 7/1, 7/8, 7/15, 7/22, 7/29), 場所 (佐間公民館, 桜ヶ丘公民館, 持田公民館, 星河公民館, 荒木公民館, 中央公民館, 忍・行田公民館), 電話番号 (553-1478, 556-6500, 553-1415, 553-1417, 557-3506, 556-2649, 556-8674)

- ※1回につき、2日間の日程で開催(いずれか1日のみの参加も可)
▶時間 午前10時~正午
▶内容 【1日目】基本操作【2日目】応用操作
▶対象 市内在住の方
▶定員 各講座10人
▶受講料 無料
▶持ち物 スマートフォン、充電器
▶その他 8月以降の申し込みも受け付けています。日程・申し込み状況などは、各公民館にお問い合わせください。なお、年間スケジュールは市ホームページまたは各公民館に配架しているチラシでご確認ください。
▶申し込み 各公民館
▶問い合わせ 情報政策課(内線331)

広告

広告

三方領知替えが生んだ地名「鉄砲山」

文政6年(1823)に忍・桑名・白河の大名家の国替え(三方領知替え)が行われてから今年で200年の節目を迎えます。今回は国替えが地域社会に与えた影響について紹介します。

領知替え以前の阿部家時代、忍城内の馬場曲輪には、鉄砲・遠的・芝矢の稽古を行う矢場がありました。しかし、桑名から松平下総守家が入封すると、藩士の武家地が不足したため、矢場や馬場といった武術稽古場を次々に廃止し、武家長屋を増築していきまし。それでも、住居を確保できなかった藩士も生じており、城郭周辺の村々に暮らす百姓から土地を借用して自ら住居を確保せざるを得ないあり様でした。後に算学者として知られる吉田庸徳も佐間村内



埼玉村角場での稽古が描かれた「砲術形状図式」(郷土博物館蔵)

に暮らしていたことが分かっています。このような事情で稽古場の空間は城内から姿を消しますが、武芸の鍛錬は武士の本分です。藩も武芸を奨励しましたので、次なる稽古場の候補地の決定が急がれました。国替えから4年後の文政10年(1827)、忍藩は江戸幕府に対して藩領内への砲術稽古場の新設を願い出て許可を得ています。そこでは、埼玉村と下忍村にそれぞれ「角場」と呼ばれる砲術稽古場を設置したいと述べています。砲術は弓術と同様に標的の後背に安土という土塁を必要としたため、埼玉村の角場には現在の埼玉古墳群の一つで、後に「鉄砲山」と呼ばれるようになる古墳が用いられました。忍藩が砲術稽古を行うために領内の村々には鉄砲や大筒の発砲音が轟いたことでしょう。この音を数十年間耳にした地域住民たちはこの古墳をいつしか「鉄砲山」と呼ぶようになりました。「鉄砲山」は領知替えによって生まれた地名といえるのです。

(郷土博物館 澤村怜薫)

はじめまして



令和4年6月生まれのおともだち

令和4年8月生まれのお子さんを募集します

- 6月1日(休)～30日(金)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、7月3日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



香川 羽楽ちゃん(長野)
令和4年6月17日生まれ
父・渉さん 母・早織さん
「癒し系おてんば娘の今後に期待♡」



風間 彩千也ちゃん(持田)
令和4年6月29日生まれ
父・彩之介さん 母・かなさん
「笑顔いっぱい 大きくなってね♡」



蟻川 希歩ちゃん(長野)
令和4年6月27日生まれ
父・和輝さん 母・あゆみさん
二歳も沢山笑って 過ごそうね♡



小林 莉生ちゃん(城南)
令和4年6月22日生まれ
父・大輝さん 母・磨里乃さん
「明るく元気に育ってね!」



石井 怜花ちゃん(棚田町)
令和4年6月8日生まれ
父・稔さん 母・智恵さん
「生まれてきてくれてありがとう! 元気で優しい子に育ってね♡」



石井 憺花ちゃん(棚田町)
令和4年6月8日生まれ
父・稔さん 母・智恵さん
「生まれてきてくれてありがとう! 元気で優しい子に育ってね♡」

今月の表紙

元気な一日の始まりは「朝ごはん」から。朝食は体に良い影響を与えてくれます。しかし、5人に1人は朝食を食べる習慣がありません。この機会に朝食を見直してみませんか。おいしい朝ごはんを素敵な一日を始めましょう。



行田市のマイナンバーカード交付率 66.9% (5月1日現在)



詳細は総務省ホームページ